

令和5年度 教職員向け学校教育自己診断

子ども・保護者の支援に関すること		肯定	否定	わからない
1-1	カウンセリングマインドを取り入れた生活指導を行っている	80%	11%	9%
1-2	校内研修組織が確立し、研修が計画的に実施されている	82%	14%	4%
1-3	教育活動全般について、児童生徒の意見や保護者の願いによく応えている	89%	7%	4%
1-4	いじめ（疑いを含む）が起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができる	82%	8%	11%
1-5	教育相談体制が整備されており、児童生徒は学級担任以外の教職員とも相談することができる	83%	8%	9%

教育活動に関すること		肯定	否定	わからない
2-1	児童生徒の人権を尊重し、日常の教育活動を行っている	91%	5%	4%
2-2	体罰やセクシュアル・ハラスメントの防止をはじめ、人権尊重の姿勢に基づいた生徒指導が行われている	89%	7%	5%
2-3	児童生徒の実態をふまえ、指導内容や指導方法の工夫・改善を行っている	91%	6%	3%
2-4	児童生徒の実態に応じて、生命の大切さや社会のルールを守る態度の育成に取り組んでいる	92%	4%	4%
2-5	児童生徒一人ひとりが興味・関心、適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい指導を行っている	86%	7%	7%
2-6	作業学習や職業など働くことに関する授業が充実している	83%	9%	8%
2-7	学校行事が児童生徒にとって魅力あるものとなるよう、工夫・改善を行っている	83%	14%	2%
2-8	近隣の学校などとの校種間連携の機会を設け、教育活動全般に生かしている	79%	12%	9%
2-9	児童生徒会活動や課外クラブが自主的にできるよう、担当者の支援が行われている	73%	17%	10%
2-10	家庭や関係諸機関と緊密に連携し、児童生徒の課題に対応している	91%	4%	5%
2-11	自立活動の指導に当たり、児童生徒が興味をもって主体的に取り組めるよう工夫している	82%	14%	4%
2-12	道徳教育は、全体計画に基づき、継続して行っている	81%	12%	7%
2-13	学校の諸活動において安全指導が徹底している	91%	5%	4%
2-14	小学部、中学部、高等部を通して一貫性のあるキャリア教育を行っている	66%	21%	13%
2-15	児童生徒1人1台端末などのICT機器を効果的に活用している	82%	14%	4%
2-16	特色ある教育活動に取り組んでいる	75%	12%	13%

学校運営に関すること I		肯定	否定	わからない
3-1	学校運営に、校長・准校長のリーダーシップが発揮されている	70%	20%	11%
3-2	情報提供の手段として、学校のホームページが活用されている	82%	12%	7%
3-3	教育活動に必要な情報について、児童・生徒・保護者や地域への周知に努めている	85%	11%	4%
3-4	保護者や地域の人々と接する機会を持っている	86%	10%	4%
3-5	防災マニュアルや緊急時の体制が整っている	98%	2%	1%
3-6	マトリクスを活用し教員と保護者で児童生徒の学習段階について共通理解ができている	60%	34%	7%
3-7	個別の指導計画について、マニュアルに基づき、作成、評価も含め適正に運用されている	83%	13%	4%
3-8	個別の教育支援計画について、マニュアルに基づき、作成、評価も含め適正に運用されている	88%	8%	4%
3-9	個人情報保護の観点から、児童生徒の個人情報に関する管理システムが確立している	87%	7%	7%

学校運営に関することⅡ		肯定	否定	わからない
4-1	各年度の教育計画の作成に当たって、教職員で話し合っている	79%	13%	8%
4-2	教育課程の編成に当たって、学習指導要領の趣旨が生かされている	80%	9%	11%
4-3	年間の学習指導計画（シラバス）について、各部、学年、教科、学習グループでよく話し合っている	79%	17%	4%
4-4	学校の教育活動について、教職員で日常的に話し合っている	90%	8%	2%
4-5	教育活動全般にわたる評価を行い、次年度の計画に生かしている	81%	14%	5%
4-6	教職員の適性・能力に応じた校内人事が行われ、よく機能している	58%	25%	17%
4-7	部会や学年会が、教職員間の意思疎通や意見交換の場として有効に機能している	82%	14%	4%
4-8	教職員の服務規律への自覚が高い	82%	9%	9%
4-9	学校予算は一定のルールに基づき、適切に編成・執行されている	83%	4%	12%
4-10	研修・研究に参加した成果を、他の教職員に伝える機会が設けられている	72%	17%	12%
4-11	指導要録等の記入・点検が年度内に適正に行われている	83%	3%	14%
4-12	メンター制など、人材育成に関する校内支援体制ができている	78%	11%	11%
4-13	シラバス、指導案、授業記録を蓄積し、常に授業改善に取り組んでいる	78%	15%	7%
4-14	人権尊重の教育の推進に当たり、外部講師や諸施設の活用が進められている	78%	13%	9%
4-15	学校内で他の教員の授業を見学する機会がある	78%	19%	3%

学校設備に関すること		肯定	否定	分からない
5-1	先進的な取り組みや児童生徒の状況に最適な授業展開ができるように、教材や環境が整っている	67%	26%	7%
5-2	施設・設備の点検を定期的に行い、適切に管理している	88%	7%	6%